

春の気配はすぐそこまで 芳香とともに春を呼ぶ早春の花



見頃を迎えたソシンロウバイ (1/16 撮影)

国営昭和記念公園（立川市・昭島市）では、芳醇な香りとともに春を呼ぶ早春の花が開花を始めました。甘く気品溢れる香りに思わず歩みを止めてしまうかも。春の訪れを告げる早春の花たちの取材・記事の掲載のほどよろしく願いいたします。

【ソシンロウバイ】

12月中旬より開花を始め、現在見頃を迎えております。透き通るような艶のある黄色い花を下向きに咲かせます。漢字では“素心蠟梅”と書き、花びらから花芯まで同じ色をしていることから“素心＝混じりけないもの”と名がついたとも。@BBQ ガーデン残堀川沿い・こもれびの池周辺ほか **見頃は1月下旬頃まで**

【ニホンスイセン】

12月中旬より開花を始め、現在見頃始め。白と黄色からなる小さめの花を房状に咲かせます。年明けから開花も進み、芳香もお楽しみいただけるようになりました。@花木園展示棟前ほか **見頃は1月下旬頃から**

【ウメ】

花木園(梅園)では2輪ほどの開花が確認できました。(八重野梅・鶯鶯) 昨年より1週ほど遅れての開花始めとなりましたが、これから順次開花をし、見頃は例年通りとなりそうです。@花木園(梅園)・こもれびの池周辺ほか **見頃は2月中旬頃から**



見頃始めのニホンスイセン (1/16 撮影)



今にもほころびそうなウメ（八重野梅）(1/16 撮影)